

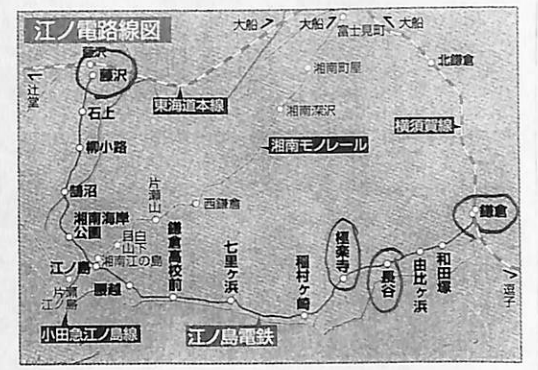
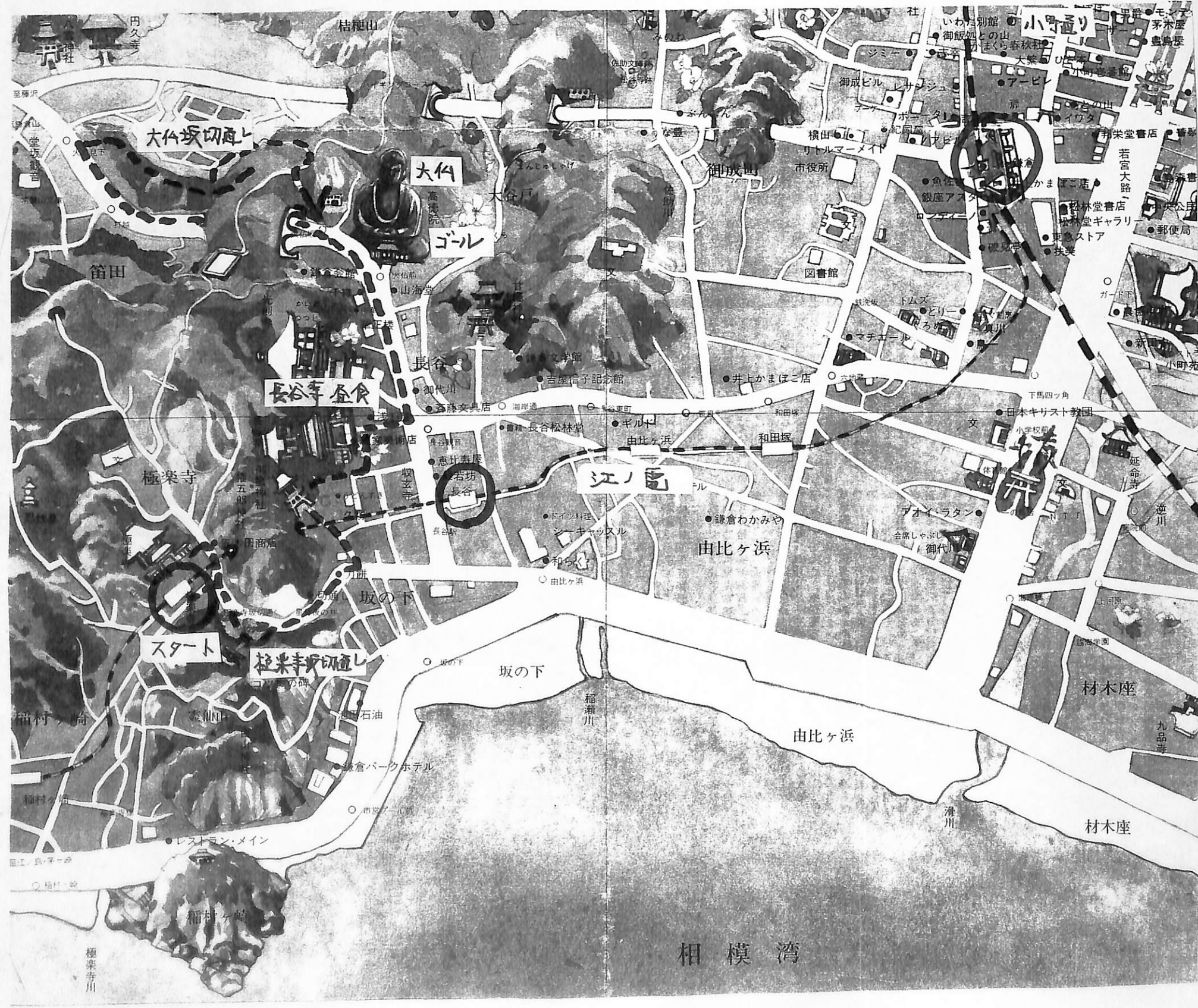


のんびり走り続ける 愛すべき電車、江ノ電

観光だけでなく沿線住民の足としても重要な役割を果たしている江ノ電。藤沢を出発すると、閑静な住宅が連なる並木道に、湘南小田原、湘南海岸公園の各駅を経て、江ノ電の名称ともなった江ノ島駅に到着。江ノ島駅を過ぎると、列車は商店街を抜け、鎌倉駅へ。この先、住宅街を抜け、小動峠に入り、線路は海岸線に沿って続く。鎌倉高校前、七里ヶ浜、稲村ヶ崎までの各駅間で、美しい海の風景を楽しむことが可能。

海岸線に別れを告げると、山あいの極楽寺駅に至り、江ノ電唯一のトンネルを抜けると、長谷駅へと続く。民家の軒先をかすめながら自転車よりも少しだけ速い速度で進んでいき、由比ヶ浜駅を通過すると、静けさの中にある和田塚駅へとすべり込む。その先をさらに2分ほど進むと、観光の基点、鎌倉駅に到着だ。わずか10kmの間に15もの駅があり、平均時速18kmで全行程の所要時間は34分。この短い間に、海あり山あり、そして街ありの変化に富んだ景色を車窓から眺められるなんて素晴らしい。

鎌倉、旧道切り通しを歩く 平成19-4-24



江ノ電今昔物語

時代とともに移り変わる駅と車両

明治35年(1902)に日本で6番目の電気鉄道として、藤沢から片瀬現江ノ島の区間で開業した江ノ電。平成14年(2002)に開通100周年を迎えたが、開通からさらに区間が延長され藤沢・小田原現鎌倉間の運転が開始されたのは明治43年(1910)のこと。全線開業当時の駅の数は39といわれているが、現在と同じ15駅になったのは昭和25年(1950)から。現在の鎌倉駅が開業したのは昭和24年(1949)。藤沢駅は昭和49年(1974)開業。かわいといつたイメージの車両だが、平成15年(2003)1月にはTVDラマで脚光を浴びた頃の500形が引退。現在は300形、1000形、2000形、そしてヨーロッパの香りがする「レトロ電車」10形、最新の20形とバリエーションに富んでいる。



大仏坂切通し

相模湾

三井Vネット=ふれあい仲間づくり「鎌倉の旧道切り通しを歩く」ご案内資料

<日時> 平成19年4月24日(火曜日=強雨中止)

<集合> 江ノ島電鉄「極楽寺駅」改札前10時00分集合
<主要行程> 極楽寺駅、極楽寺、極楽寺坂切り通し、成就院、長谷寺(昼食)、
新大仏トンネル、大仏坂切り通し旧道、鎌倉大仏(15時ころ解散)
<帰路> 江ノ島電鉄「長谷駅」へ徒歩10分、鎌倉駅へバス便など

山岸弘明、大室賀一

1) はじめに*鎌倉一口メモ

- ①鎌倉幕府(城) = 鎌倉幕府は12世紀の後期、源頼朝が鎌倉に立てたわが国最初の武家政権。源氏将軍が3代、藤原氏将軍が2代、親王将軍が4代続いたが、頼朝以降実権は執権の北条氏が握った。1世紀にわたって執権政治体制を持続したが、元寇を契機とした幕府の内紛と後醍醐天皇による公家勢力の反撃で崩壊した。鎌倉(城)は南面を海、3方を小高い山に囲まれた天然の要害で、街全体が絵構え城郭でもあった。
- ②切り通し、鎌倉7口 = 周囲の山を切り開いて作った鎌倉(城)の虎口。7口は極楽寺坂、大仏坂、化粧(けわい)坂、亀ヶ谷(かめがやつ)坂、巨福呂(こぶくろ)坂、朝比奈、名越の切り通しをいう。
- ③新田義貞の鎌倉攻略 = 義貞は上野に土着した南北朝、鎌倉後期の武将。はじめ幕府方だが、元弘3年(1333)反幕府の軍を起し、途中駆けつけた兵を吸合しながら10万の軍勢で鎌倉を攻めて、北条一門を滅亡させた。
- ④鎌倉公方(府、将軍) = 鎌倉幕府を倒した足利尊氏は京都で室町幕府を興す。長男義詮を2代将軍に据え、4男基氏を旧鎌倉幕府の本拠跡地・鎌倉に置いて鎌倉公方(府)とした。通称鎌倉将軍で関東10か国(後奥羽2か国を追加)を分割統治した。

2) 極楽寺=切り通しを築いた開山上人

- ①霊鷲山感応院極楽寺 = 真言律宗。鎌倉中期正元元年(1259)、2代執権北条義時の2男で極楽寺坂の守備隊長を勤めた重時とその子6代執権長時の創建。開山上人の忍性の協力をえて極楽寺坂切り通しを開く。
- ②忍性は切り通しのほか、道路や架橋などの土木事業、病院、孤児院、養老院の開設などの慈善事業を行なって人びとの尊敬を集めた。最盛期は金堂、講堂、五重塔や49の支院を数える大伽藍を誇ったが、度重なる天災、火災で失った。
- ③山門 = 四脚門、かや葺き。みごとなけやき1枚戸。江戸後期?。くぐりから鎌倉石の参道を進む。
- ④井戸跡 = 地産の鎌倉石に注目。やや柔らかめ。切岸を生み、鎌倉古寺の石文化を作った。
- ⑤本堂 = 宝形3間堂、棟上に北条氏の家紋三つウロコが輝く。
- ⑥菓鉢、茶臼、北条時宗手植の桜
- ⑦宝物殿に釈迦如来座像などの寺宝多数を展示するが今回は立ち入らない。

3) こけむす上杉憲方の墓

- ①上杉憲方 = 足利時代の関東管領で山の内上杉家開祖。道向かい山裾に逆修塔の宝きょう印塔、開基の明月院にも宝きょう印塔がある。
- ②憲方の墓 = 安山岩七層塔。塔身4面に仏像、基台に格狭間を刻む。鎌倉中期の形式かつ巨大。隣の五層塔は妻の墓ともいわれるが定かでない。周辺に一族の五輪塔数基がある。

4) 新田軍と幕府軍が激突した極楽寺坂切り通しと成就院の攻防

- ①極楽寺坂切り通し = 京都と鎌倉を結ぶ幹線道路で、東海道を片瀬、腰越から鎌倉坂の下に通じた。現況は道路を掘り下げ直進、舗装拡張など変貌が激しい。かつての切り通しは極楽寺から西方寺(現存しない)境内、成就院前を曲折しながら山越えた。背後の岩山を削って切岸としたが正確なルートは解明されていない。
- ②成就院後方の平場(墓地)は幕府防御軍の本陣であったという。元弘3年5月19日の戦いの主戦場で、大館又五郎主従11人が極楽寺切り通しから鎌倉市街に1番乗りしたが、後続がなく討ち死にした。
- ③鎌倉が落ちた5月22日の攻防では、稲村が崎の別働隊も背後から攻め立て市内に突入した。成就院は戦火で焼失、守備大将大仏貞直も切り込んで華々しい最後を遂げた。鎌倉市街は火の海となり、北条高時ら一族千余人は東勝寺境内に籠もって自刃、鎌倉幕府は滅びた。
- ④成就院 = 弘法大師ゆかり地、承久元年(1219)3代執権北条泰時が創建。本堂は非公開。本尊不動明王、弘法大師像など。6月は石段の両脇を埋めるアジサイ寺として有名だが、今回はまだ早い。
- ⑤旧道、石段からの由比が浜のながめを満喫する。好天なら最高の景観。

5) 成就院から御霊神社への道すじに

- ①星の井 = 鎌倉十井の一つ。昔樹木が生い茂り日中も暗く井戸をのぞくと星が輝いたという。鎌倉軍が飲料水とし、慶長5年江戸に進む徳川家康も喉を潤したという。井戸の中はみえない。
- ②明鏡山円満院星井寺 = 虚空像堂。知恵と福を与え、すべての願いを叶えるという万能の神様。
- ③立派なお屋敷が続く。雨垂れでえぐられた鎌倉石の庭石も楽しい。
- ④道標と力餅屋さん = 時間取ればおみやげタイムも

6) 御霊神社、長谷寺(団体入場=昼食)、鎌倉大仏
大室担当=後出資料参照



スタート地英の極楽寺駅



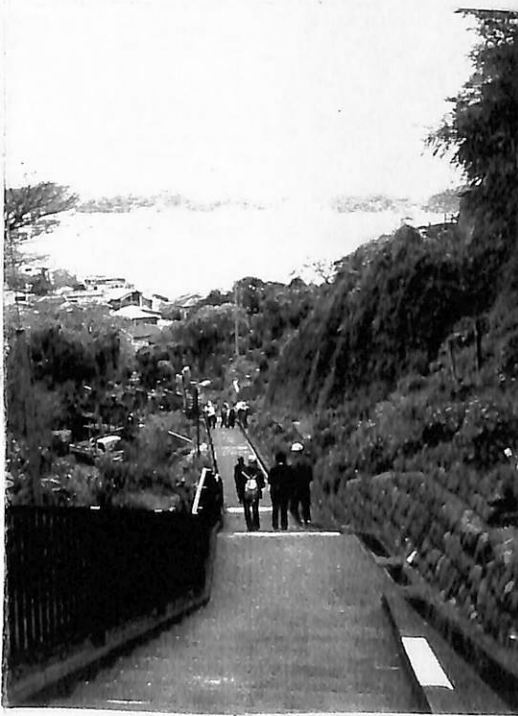
極楽寺↑首輪田↓



上杉憲方の墓



山門



成就院↓



力餅屋

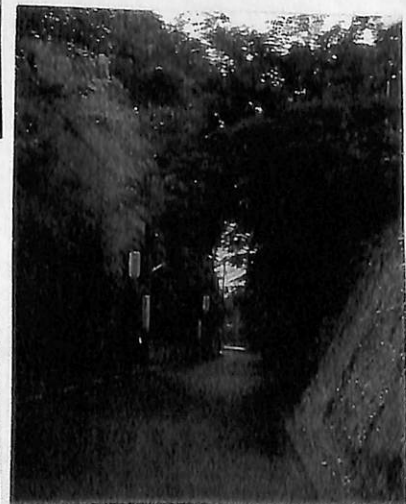
←極楽寺切り通し旧道が由比が浜を走る



星の井



古の旅館



←現在↑切り通し



7) 切り通しを見ずに鎌倉は語れない。鎌倉城を守る大仏坂切り通し旧道

- ①切り通し（前出）＝山や丘などを切開いて通した道という。鎌倉の切り通しは単なる町への道路を超えた鎌倉城の虎口で、敵の攻撃から鎌倉を守る防御施設として作られていることに注目したい。
- ②大仏坂切り通し＝梶原、山崎から藤沢への道。バスや大型トラックが疾走する大仏トンネルの脇に廃道となった旧道が残されている。住宅図にも載らない伝説の秘境で、近所で聞いても知っている人は少ない。
- ③当初はケモノ道程度で、余りの厳しさに鎌倉時代、室町時代、江戸時代、明治以降と数百年間に渡って改修された。コースは平場と山越えに分かれるが、山越えは一部崩落して危険なので今回は見送り、引き返してハイキングコースを迂回する。
- ④切り通し入口＝火の見下バス停横、民家の軒先を通り抜けると不思議な小道に出る。
- ⑤切岸＝いきなり幅20m、高さ20mはあろうかという巨大な絶壁に遭遇する。そびえたつ切岸は見る人の度胆を抜く。敵がよじ登れないよう直角に削り落とした人工の岩壁で、上から石や木、弓矢を射かける。
- ⑥切岸中段のやぐら＝鎌倉のやぐらを墓所とみる人も多いが、矢倉の変化で櫓と同根。高さは開発の歴史を示している。
- ⑦馬返し（駒返し）＝ガクンと一段上がった急坂、馬で一気に攻めこれないようわざと段差をつけた。
- ⑧置石＝道の中央に置かれた巨石。これも馬での通行を封ずる。
- ⑨屈折しながら切通しが続く＝わざと複雑に曲折、距離を長くした道。この間で守備側は山上に作られた武者走りを巧みに利用したゲリラ攻撃も可能。カーブに、山上に城兵の姿が見え隠れしてうかつに攻めめない。
- ⑩山越え＝急坂の山越え部分は以前通行止め。危険なためハイキングコースを迂回する。

8) 帰りの交通ご案内

- ①徒歩10分で「長谷駅」。江ノ電で鎌倉、藤沢へ。大仏前から鎌倉へバス便も
- ②まだものたりない元気組は鎌倉駅から鶴岡八幡宮か小町通り、買い物、散策へどうぞ。

以上

大仏坂切り通し旧道
コースは推定ミナ



大仏坂切り通しの大切岸



平場



置石



↓ 図指定の標示杭

やぐら

鎌倉大仏

